

予 算 要 求 資 料

令和7年度6月補正予算

支出科目 款：衛生費

項：医務費

目：医務費

事業名 【新】医療機関等生産性向上・職場環境整備等支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療福祉連携推進課
医療人材確保係、看護係、在宅医療福祉係

電話番号：058-272-1111
(内3277, 3274, 3281)

E-mail：c11230@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 1,035,107 千円 (現計予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	1,035,107	1,035,107	0	0	0	0	0	0	0
決定額	1,035,107	1,035,107	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

医療機関等を対象に、業務の生産性向上に資する取組みに対する財政支援を行うことで、職場内の生産性向上・環境整備等を図り、地域に必要な医療提供体制を確保することを目的とする。

(2) 事業内容

医療機関等(ベースアップ評価料算定機関)において、生産性向上に資する設備導入等の取組みに対する経費相当分を支援し、生産性向上・職場環境整備等を図る。

【生産性向上に資する取組みの内容】

- ・ICT機器等の導入による業務効率化
- ・タスクシフト/シェアによる業務効率化
- ・給付金を活用した更なる賃上げ

【対象医療機関等】

病院、有床診療所、無床診療所、歯科診療所、訪問看護ステーション

※ベースアップ評価料…医療従事者の賃上げを目的とした診療報酬上の算定項目。その金額を対象職員の賃上げに使用することが条件(40歳未満の勤務医師・勤務歯科医師・薬局の勤務薬剤師、事務職員、歯科技工所等で従事する者は対象外)

（３）県負担・補助率の考え方

- ・国の補助金を活用（令和６年度補正予算）
- ・交付対象事業：ベースアップ評価料算定医療機関が行う生産性向上に資する取組みへの支援
- ・補助率 10/10（負担割合：国10/10）

（４）類似事業の有無

無し

３ 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	45,902	申請業務等委託
補助金	989,205	対象医療機関等に対する補助金
合計	1,035,107	

決定額の考え方

--

４ 参 考 事 項

（１）各種計画での位置づけ

岐阜県保健医療計画（第８期）

（２）国・他県の状況

厚生労働省が、人口減少や医療機関の経営状況の急変に対応する緊急的な支援パッケージとして、「医療施設等経営強化緊急支援事業」を予算化。

（３）後年度の財政負担

県の財政負担なし

（４）事業主体及びその妥当性

医療人材の確保・定着、医療機関等における生産性向上・職場環境整備を図るための財政的支援であり、県として本事業を実施することは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

☒ 新規要求事業
☐ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

地域に必要な医療提供体制の確保を目的に、県内医療機関等において実施する、生産性向上に資する設備導入等の取り組みに対する経費相当分に対して支援をすることで、生産性向上・職場環境整備等を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R5年度 実績	R6年度 目標	R7年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						

○指標を設定することができない場合の理由

医療機関等へ業務の生産性向上に資する財政支援を行うことで、職場内の生産性向上・環境整備等を図り、地域に必要な医療提供体制を確保することを目的としており、数値化することが困難であるため。

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	
令和5年度	指標① 目標： 実績： 達成率： %
令和6年度	指標① 目標： 実績： 達成率： %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価)
3

職場内の生産性向上・環境整備等を図り、地域に必要な医療提供体制を確保するための財政支援が必要である。

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり
2：期待どおりの成果あり
1：期待どおりの成果が得られていない
0：ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方角性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課
組み合わせる理由
や期待する効果 など